

2024 JUA/AUA Resident Program 参加報告

西山 紘 貴 (新潟大)

この度、JUA/AUA Resident Program に選考いただき、2024年5月3日から6日にアメリカ合衆国 Texas 州 San Antonio で開催された AUA annual meeting 2024 へ参加しましたのでご報告します。私は今回が初の渡米・AUA への参加であり、大変有意義な経験をさせていただきました。

本学会では、最も早いものでは朝7時から session が始まります。ポスターディスカッション会場では、朝7時からポスター前で既にディスカッションが始まっていました。その後スライドを用いた発表、ディスカッションへと移ります。日本の先生も数多くの発表をされており、英語でディスカッションする姿をみて大変感銘を受けました。発表者の中には、Medical Student の方もいて、内容も素晴らしく、彼らへは一般発表よりも大きな拍手が送られていました。日本とは Medical school の形式は異なりますが、堂々と発表している姿をみて、大変刺激を受けました。

最も広い会場では一日を通して Plenary session が開催されていました。10分から30分の短い間隔で新規治療法についてのディスカッションや、新しいガイドラインのレクチャーなどが行われていました。教育的な内容となっており、新たな治療法や術式など大変勉強になりました。

Resident Pavilion では、学会初日から Resident bowl で盛り上がっていました。これは、アメリカの各地域のレジデントの代表者と各国からのレジデントでチームを組み、泌尿器科の知識を競い合う大会です。今年は JUA から1人の選出ということで、塩出先生先生が参加され

ました。残念ながら私は応援でしたが、楽しく観戦させていただきました。抗菌薬を選択する問題や、新規薬剤の作用機序を回答するような問題から、中には San Antonio の歴史やツリウムレーザーの波長を選択するようなとてもマニアックな問題までみられました。どのチームもとても優秀で、点数差は開かず、延長線にまでもつれ込む対戦もあるほどでした。

5月5日の夜に行われた Presidents Reception では、各国の交換プログラムの先生とお話することができました。Texas ならではの Tex-Mex 料理の他にも、各国の料理が楽しめるようになっており、料理とお酒を楽しみながら数多くの先生と交流することができました。

本学会が開催された San Antonio は世界遺産にも登録されている歴史的な建物が立ち並ぶアメリカ有数の観光地です。市街地には、River Walk という水路が巡っています。River Walk にはホテルやレストランが立ち並んでいて、多くの観光客が行き交っており、非常に活気がありました。水路ではボートでクルーズを楽しむこともできました。クルーズ中はきれいな景色を観ながら案内人の軽快なリズムに合わせて San Antonio の歴史を学ぶことができました。

最後になりますが、本プログラムへご推薦いただきました JUA 国際委員長の富田善彦教授、このような機会をいただきました JUA 理事長の江藤正俊教授、国際委員会の三井貴彦教授、JUA 理事の雑賀隆史教授、そして事務手続きをしていただきました JUA 国際委員会担当の田中有希様をはじめ、両泌尿器科学会事務局の方々へこの場を借りて深く感謝申し上げます。



写真1 Presidents Reception にて、JUA の先生方と(筆者は左から4番目)

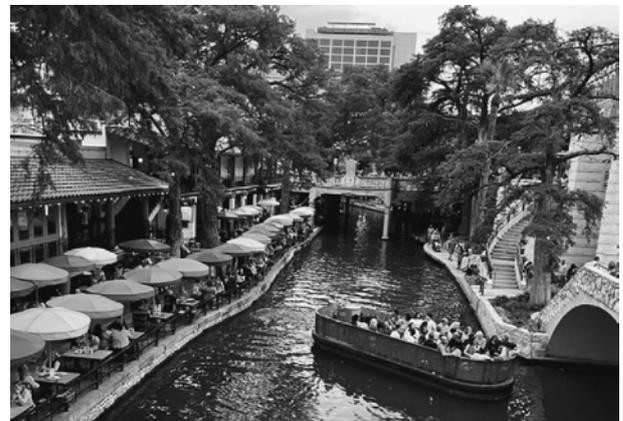


写真2 会場すぐ横を流れる River Walk 多くの観光客で賑わっていた。